

平成 28 年第 1 回太良町議会
(定例会第 1 回)

一 般 質 問 通 告 書

太 良 町 議 会

受付 月日	受付 番号	通告者氏名	質 問 事 項 要 旨	答弁者
2. 25	1	平古場公子	<p>1. 介護保険制度について</p> <p>平成27年度からの介護保険制度の改正に伴い、要支援者に対するサービス等が変更になったと聞かすが、改正内容について質問いたします。</p> <p>(1) 改正の主な内容について</p> <p>(2) この改正により、要支援に対するサービスがどう変わるのか</p> <p>(3) この改正に伴う町の対策について</p>	町 長
2. 25	2	田川 浩	<p>1. 地域活性化について</p> <p>本町でお返しの品付きふるさと納税事業が昨年9月より始まり、昨年末までの間に件数で17,732件、金額で1億9,544万円という応援寄付金が申し込まれた。この件数、金額は予想以上だったと思うが、これまでの時点での総括と、これからの展開を問う。</p> <p>(1) 昨年末までのお返しの品出品者の協力金額、また、諸経費を差し引いた寄付金額はいくらになるのか</p> <p>(2) これまでの課題と改善方法、また今後の展開についてどう考えているか</p> <p>(3) 寄付金については、今後どのような事業に活用されていくのか</p>	町 長
			<p>2. 健康づくりについて</p> <p>佐賀県では平成28年度から、県内の中学3年生全員の約9,000人を対象に、胃がんになる一因とされるピロリ菌の検査を任意で実施する予定であり、その検査と治療費に対する助成が当初予算案に計上されている。佐賀県は胃がん死亡率が全国で2番目に高く、その予防対策としてピロリ菌除去は最も重要と考えられている。そこで本町のピロリ菌除去に対する施策について問う。</p> <p>(1) 本町の胃がん予防対策の現状はどうか</p> <p>(2) ピロリ菌感染の検査方法にはどのようなものがあるか</p> <p>(3) 胃がんリスク検診の導入や、再検査・治療費に対する助成を実施できないか</p>	町 長

受付 月日	受付 番号	通告者氏名	質 問 事 項 要 旨	答弁者
2. 25	3	待永るい子	1. 防災対策について (1) 太良町の防災行政無線の状況はどうなっているのか (2) 防災行政無線が聞こえない家庭への対策はどうなっているのか (3) 第4次太良町総合計画の中に町民の防災意識の高揚と地域ぐるみの防災体制の確立とありますが、現状と今後の具体的な対策はどのようなものか	町 長
			2. 臨時福祉給付金について (1) 臨時福祉給付金とはどのような内容で太良町の対象者はどれ位居たのか (2) 実際に給付金を受給した人は何人か (3) 未申請者に対し、どのような取り組みを行ったのか	町 長
			3. ふるさと納税について (1) ふるさと納税を頂いた人から使ってほしい予算として希望がありましたが、町長お任せ予算を含めどのような事業を考えているのか (2) 今後もふるさと納税のリピーターを増やすためにどのような対策をしていくのか	町 長
2. 26	4	竹下 泰信	1. 2015農林業センサス結果の対応について 2015農林業センサス調査が2015年2月1日現在で実施され、その結果について、昨年の12月25日に概数値が公表されました。 この内容は、市町村ごとに農業経営体の実態や農業就業人口等が示されており、今後の農政を行うにあたって参考となるデータであると考えています。 そこで、以下のデータをどのように農政等に反映させていくのか、具体的内容を伺いたい。 (1) 農家数減少の対応策について (2) 農業就業人口、特に40歳未満の減少が著しくなっている。対策はどうするか。	町 長

受付 月日	受付 番号	通告者氏名	質 問 事 項 要 旨	答弁者
2.26	4	竹下 泰信	<p>(3) 経営規模別に農家数をみると規模拡大は足踏み状態である。推進体制はどうするか。</p> <p>(4) 離農農家の増加や経営規模の縮小によって耕作放棄地が増加している。解消策はどうか。</p>	町 長